

会告 II

2018 年第 25 回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウムのご案内 (第 4 報)

会 期：2018 年 (平成 30 年) 10 月 20 日 (土)

会 場：リンクステーションホール青森 (青森市文化会館)
〒030-0812 青森市堤町 1 丁目 4 番 1 号 TEL：017-773-7300

会 長：立花 直樹 (青森県立中央病院 医療顧問)

テーマ：輸血・細胞治療の質を高める

第 25 回秋季シンポジウム事務局：

青森県立中央病院 臨床検査部 北澤 淳一
〒030-8553 青森県青森市東造道 2-1-1
TEL：017-726-8111 (代) FAX：017-726-8273

第 25 回秋季シンポジウムホームページ：<http://www.med-gakkai.org/jstmct25/>

共 催：平成 30 年度 全国大学病院輸血部会議
当番校：弘前大学医学部附属病院 輸血部 玉井 佳子

プログラム (予定)：調整段階につき、今後一部変更となる場合がございます。

◇シンポジウム 1「輸血医療の質を高める～医療安全と輸血教育～」

2018 年 10 月 20 日 (土) 09：05～11：30

第 1 会場 (リンクステーションホール青森 1F 大ホール)

座長：田崎 哲典 (東京慈恵会医科大学 輸血・細胞治療部)

北澤 淳一 (青森県立中央病院 臨床検査部)

演者：「患者安全と質管理」

長尾 能雅 (名古屋大学医学部附属病院医療の質・安全管理部)

「特定行為研修を組み込んだ新たな認定看護師制度—高齢化社会で変化する疾病構造および医療提供体制に因るために—」

溝上 祐子 (公益社団法人日本看護協会看護研修学校 認定看護師教育課程)

「輸血医療の質向上のための看護教育～日本輸血・細胞治療学会の立場から～」

河野 武弘 (大阪医科大学附属病院輸血室, 学会認定・臨床輸血看護師制度審議会, 輸血チーム医療に関する指針策定タスクフォース)

「輸血関連インシデント・アクシデントの現状と対策～各施設及び合同輸血療法委員会の役割～」

岡本 道孝 (八戸市総合健診センター)

◇シンポジウム 2「小規模医療機関における輸血療法の質を高める」

2018 年 10 月 20 日 (土) 13：00～14：40

第 1 会場 (リンクステーションホール青森 1F 大ホール)

座長：末岡榮三郎 (佐賀大学医学部 臨床検査医学)

高見 昭良 (愛知医科大学 血液内科)

演者：「在宅輸血の現状と課題」

山岡 憲夫 (やまおか在宅クリニック (在宅緩和ケア充実診療所))

「輸血医療における基幹病院と小規模施設（在宅を含む）との連携」

藤田 浩（東京都立墨東病院 輸血科）

「小規模医療施設（在宅を含む）に望まれる輸血医療～学会ガイドライン～」

北澤 淳一（青森県立中央病院 臨床検査部）

「小規模医療施設（在宅を含む）で望まれる輸血検査」

奥田 誠（東邦大学医療センター大森病院 輸血部）

◇シンポジウム 3「細胞治療の質を高める～造血幹細胞の安全な採取・処理・品質管理～」

2018年10月20日（土）13：00～14：40

第2会場（リンクステーションホール青森 5F 大会議室）

座長：藤原実名美（東北大学病院 輸血・細胞治療部）

伊藤 経夫（慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター）

演者：「細胞治療認定管理師制度～制度開始後の現状と課題，将来展望～」

長村登紀子（東京大学医科学研究所附属病院 セルプロセッシング・輸血部）

「CD34陽性細胞の標準化測定～外部精度評価の結果と課題，標準化への道筋～」

原口 京子（がん・感染症センター都立駒込病院 輸血・細胞治療科）

「効率の良い幹細胞採取～採取機種別の評価と課題，将来展望～」

池田 和彦（福島県立医科大学医学部 輸血・移植免疫学講座）

「安全な造血幹細胞の取り扱いについて：現状と今後の展望」

田野崎隆二（慶應義塾大学医学部 輸血・細胞療法センター）

◇認定輸血検査技師更新必須講座

「今知りたい“輸血検査における医療安全対策と管理業務”」

2018年10月20日（土）15：15～17：15

第1会場（リンクステーションホール青森 1F 大ホール）

座長：上村 正巳（新潟大学医歯学総合病院生命科学医療センター 輸血・再生医療部門）

本田 昌樹（青森市民病院医療技術局 臨床検査部）

演者：「改正医療法における輸血部門の対応」

渡邊 千秋（北海道大学病院検査・輸血部 輸血検査室）

「医療安全マネジメントと輸血管理～把握できていますか？ 院内で何が起きているかを」

佐々木 淳（市立函館病院 輸血・細胞治療センター）

「ISO15189が輸血検査部門に求めるもの」

道野 淳子（富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部）

◇看護師ブラッシュアップセミナー

「もう一度，初心に返って」

2018年10月20日（土）15：15～17：15

第2会場（リンクステーションホール青森 5F 大会議室）

座長：塗谷 智子（青森県立中央病院 看護部）

片野めぐみ（福島県厚生農業協同組合連合会塙厚生病院 看護部）

演者：「輸血の安全性を高める～不規則抗体カード～」

馬場千華子（青森県立中央病院 臨床検査部）

「輸血有害事象とその初期対応」

玉井 佳子（弘前大学医学部附属病院 輸血部）

Q & A

◇細胞治療認定管理師制度指定講習会

「細胞製品におけるウイルスの試験とその活用」

2018年10月20日(土) 15:15~17:15

第3会場(リンクステーションホール青森 4F 中会議室)

座長:菅野 仁(東京女子医科大学病院 輸血・細胞プロセッシング部)

長村登紀子(東京大学医科学研究所附属病院 セルプロセッシング・輸血部)

演者:「輸血製剤, 細胞治療のウイルス核酸検査(NAT)と標準化」

浜口 功(国立感染症研究所 血液・安全性研究部)

「遺伝子細胞治療製品の取り扱い: CAR-T療法を中心に」

小澤 敬也(自治医科大学 免疫遺伝子細胞治療学(タカラバイオ)講座)

◇ガイドライン委員会特別ワークショップ

「輸血療法の実施指針改定における血液製剤のありかた」

2018年10月20日(土) 15:15~17:15

第4会場(リンクステーションホール青森 4F 小会議室(1))

座長:松下 正(名古屋大学医学部附属病院 輸血部)

松本 雅則(奈良県立医科大学 輸血部)

演者:「輸血療法の実施指針改定のあらまし」

松下 正(名古屋大学医学部附属病院 輸血部)

「供血者の選択・検査・採血基準について」

紀野 修一(日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

「赤血球検査の実施指針の改定」

奥田 誠(東邦大学医療センター大森病院 輸血部)

「血液製剤の管理体制および関連事項の検討」

田中 朝志(東京医科大学八王子医療センター 輸血部)

その他: オptionalツアーを企画しています。また、会場内に臨時託児室をご用意いたします。詳細はホームページをご参照ください。